

環境省が実施する袋入り簡易包装による食品の試験販売と消費者の意識調査に協力します
さいたまコープ「コープ南浦和店」で、3月22日～28日の7日間

関東信越の8生協が加盟するコープネット事業連合（理事長：赤松 光、本部：埼玉県さいたま市）では、環境省 廃棄物・リサイクル対策部企画課 循環型社会推進室が実施する「袋入り簡易包装による食品の試験販売と消費者の意識調査」に協力いたします。

実施店舗は、会員生協のさいたまコープ「コープ南浦和店」（所在地：埼玉県さいたま市南区）で、期間は2010年3月22日（月）から3月28日（日）までの7日間です。

今回の試験販売と意識調査は、環境省が「第2次循環型社会推進基本計画（平成20年3月閣議決定）」に基づいて、リデュースやリユース品の利用による環境負荷削減効果について消費者に情報提供等を行い、国民の具体的な行動へ結び付けるために実施するものです。

内容は、

- ①食品トレイで販売している商品を袋入り簡易包装にした場合の原料生産から消費までの実態に即した環境負荷を試算するための試験販売
- ②簡易包装に関する消費者の意識調査

の2項目で、当事業連合では、「コープ南浦和店」において試験販売と意識調査に協力するとともに、調査データの提供を受け今後の商品開発や包材の削減のあり方について検討します。

●袋入り簡易包装による食品の試験販売ならびに消費者の意識調査の実施概要

- ・実施内容：①「産直若鶏モモ肉（1枚入）」をトレイ入りと袋入り簡易包装で同時に同一価格で販売

※実施期間中、簡易包装で200～300グラムの量を100袋程度

- ②調査員が店舗売場でアンケートによる意識調査を実施

- ・実施期間：2010年3月22日（月）～3月28日（日）
- ・調査主体：環境省 廃棄物・リサイクル対策部企画課 循環型社会推進室
- ・調査実施機関：社団法人環境情報科学センター
- ・実験店舗の概要：

店 舗 名：さいたまコープ「コープ南浦和店」

所 在 地：埼玉県さいたま市南区根岸2-11-12

電 話：048-864-1166

営業時間：午前9時～午後11時

休 業 日：年中無休